

三菱化工機アドバンスニュース

2024年8月23日
総務部 総務課

持続可能な環境保全型ハイブリッド農業の研究施設へ 微細藻類培養用ガラス管式フォトバイリアクターを納入

三菱化工機アドバンス(以下「当社」)はこのたび株式会社熊谷組(以下「熊谷組」)が佐賀県佐賀市に設置した持続可能な環境保全型ハイブリッド農業の実用化・産業化を進める研究施設に、当社のガラス管閉鎖式フォトバイリアクターを納入しました。

同施設では微細藻類培養と野菜の水耕栽培と魚類の陸上養殖を同時に行う完全循環型システム「アクアポニックス」を掛け合わせた「藻類×アクアポニックスシステム」の本格的な社会実装に向けた実証実験を進めています。

また、佐賀市では清掃工場(ごみ焼却施設)から排出された排ガスから二酸化炭素(CO₂)を分離回収し有効活用する事業を行っており、今回の研究施設でも清掃工場からのCO₂を利用し微細藻類の安定・大量生産の技術開発を、当社のガラス管閉鎖式フォトバイリアクターを用いて実施します。



当社がこのたび納入したガラス管閉鎖式フォトバイリアクターは、ポンプ循環を行いながら太陽光をガラス管培養槽へ受光させる微細藻類培養装置です。閉鎖型のリアクターのため、コンタミネーションを抑え、効果的にCO₂を供給することが可能です。

そのような当社装置の特徴と複数の納入実績が評価され、本研究施設において当社装置をご採用いただきました。

今後も当社は微細藻類をはじめとする光合成生物の培養技術を磨き、お客様にご提供することにより脱炭素社会実現に貢献してまいります。

(参考)熊谷組プレスリリース

<https://www.kumagaigumi.co.jp/news/2024/pr-20240729-1.html>

お問い合わせ先

三菱化工機アドバンス株式会社

川崎市幸区堀川町 580 番地
ソリッドスクエア東館

プラント環境営業課

電話 044-355-6115

Fax 044-577-7768